

2026年度

百谷下加茂 1 号線・8-1

福山市加茂町地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=9.8m 道路幅員 W=5.0m ブロック積工 L=6.8m (A=28m <sup>2</sup> )	

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（百谷下加茂1号線・8-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

#### 第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

#### 第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

### 第2章 材料

#### 第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

### 第3章 施工条件

#### 第1節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

#### 第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

#### 第3節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：仮設盛土工

#### 第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

##### 1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

##### 2 再生資源利用計画書

##### 3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

##### 1 再生資源利用実施書

##### 2 再生資源利用促進実施書

##### 3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

#### 第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

### 第4章 その他

#### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

#### 第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 70 福山市 00-08.04.01(0)  1 公共(一般)	≪凡例≫ Co・・・コンクリート      As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック      BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン      TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質, 施工方法, 押土の有無】 【障害の有無, 施工数量】					Y1E01010101 レベル4
		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	50	m3			単第0 -0001 表
法面整形工					Y1E010107 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部) 【現場制約の有無, 土質】					Y1E01010701 レベル4
		m2			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土					SPK25040025 00
	50	m2			単第0 -0002 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)	50	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分					Y1E01011003 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 砂質土等	50	m3			T9003 00
法面工	1	式			Y1E0104 レベル2
植生工	1	式			Y1E010401 レベル3
植生マット 【工種区分, 施工規模】	1	式			Y1E01040106 レベル4
		m2			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
植生マット工 [規]250m2未満	24	m2			SS000277 00 単第0 -0004 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010701 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1E01070102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	5	m3			SPK25040015 00 単第0 -0005 表
埋戻し 【土質区分, 土質】	3	m3			Y1E01070103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1	式			SPK25040020 00 単第0 -0006 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703 レベル3
コンクリートブロック基礎 【Co規格, 底幅, 高さ】	1	m			Y1E01070301 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	0.8	m3			SPK25040050 00 単第0 -0007 表
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1E01070305 レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	28	m2			SDT00039 00 単第0 -0008 表
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			Y1E01070308 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	8	m3			SPK25040046 00 単第0 -0009 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E011504 レベル3
土のう		袋			Y1E01150419 レベル4
大型土のう設置(再設置含む) 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m≤H≤2m	7	袋			S1050055 00 単第0 -0010 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう撤去（再利用） 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_H<-3m, 2m<H	7	袋			S1050059 00  単第0 -0012 表
任意仮設 【施工幅員】		m3			Y1E01150421 レベル4
仮設盛土工 流用土	1	式			V0000001003 00  単第0 -0013 表
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	15	人			R0369 00
**直接工事費** #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05 レベル2

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
木根等処分費					YZZ05001001 レベル4
		式			
伐木・伐竹(伐木除根) 伐竹					SPK25040183 00
	70	m2			単第0 -0016 表
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業有り DID区間有り 運搬距離24.5km以下(21.0km超)					SPK25040189 00
	4	m3			単第0 -0017 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
伐採処分費 竹					F0000001002 00
	4	m3			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
**共通仮設費計**					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**純工事費**					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
**工事原価**					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報…… 対象額…… 率……					
**工事費計**					



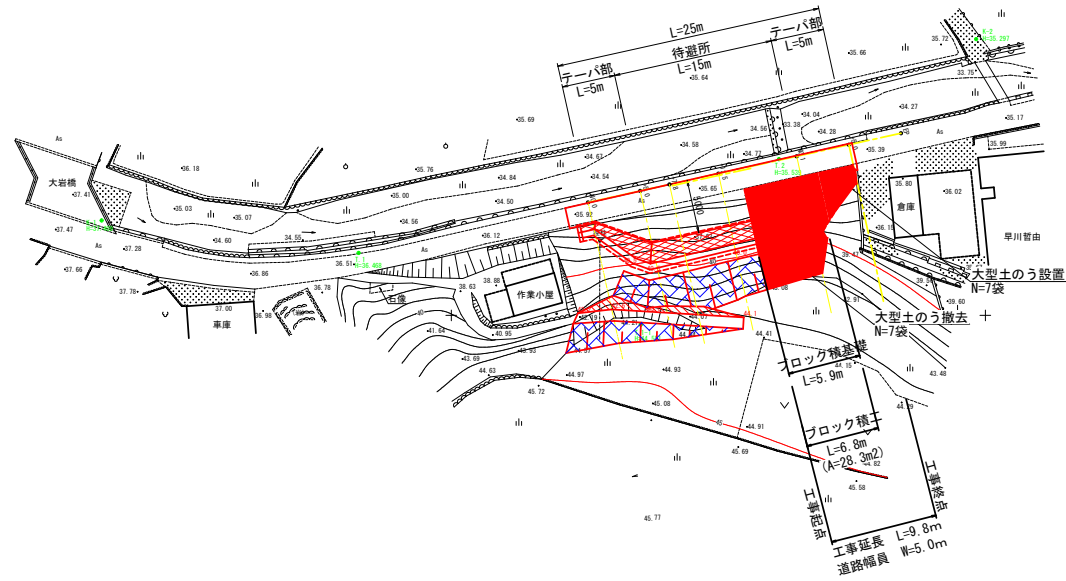
# 位置図

図面番号	1/6	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	位置図	番号	1/1
路線名	百谷下加茂1号線・8-1		
工事箇所	福山市加茂町市内		
<b>福山市</b>			



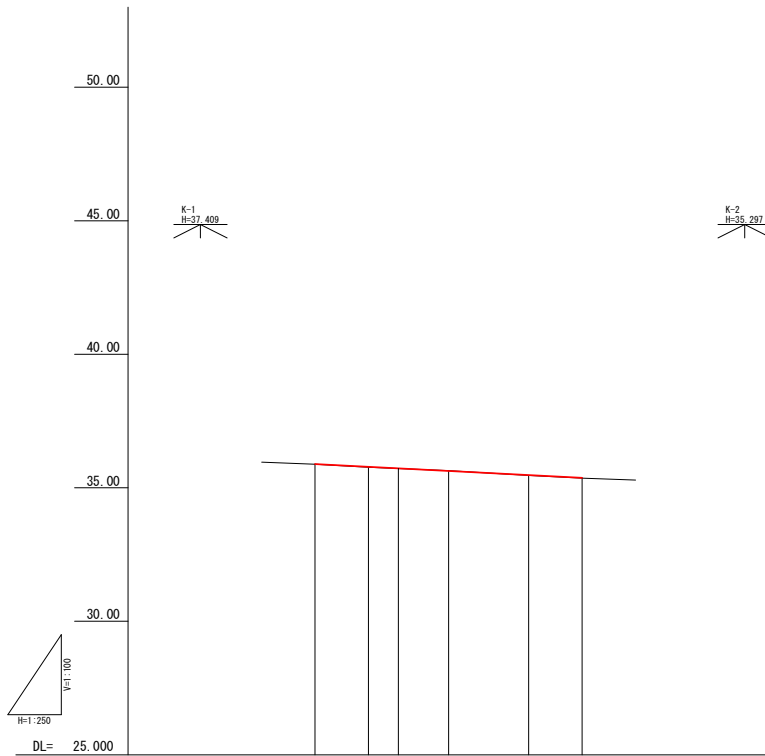


S=1:250



工事名	道路改良工事（百谷下加茂1号線・8-1）		
図面名	平面図		
工事場所	福山市加茂町地内		
縮尺	1:250	図面番号	2 / 6
会社名	株式会社 都市総合設計事務所		
事務所名	福山市		

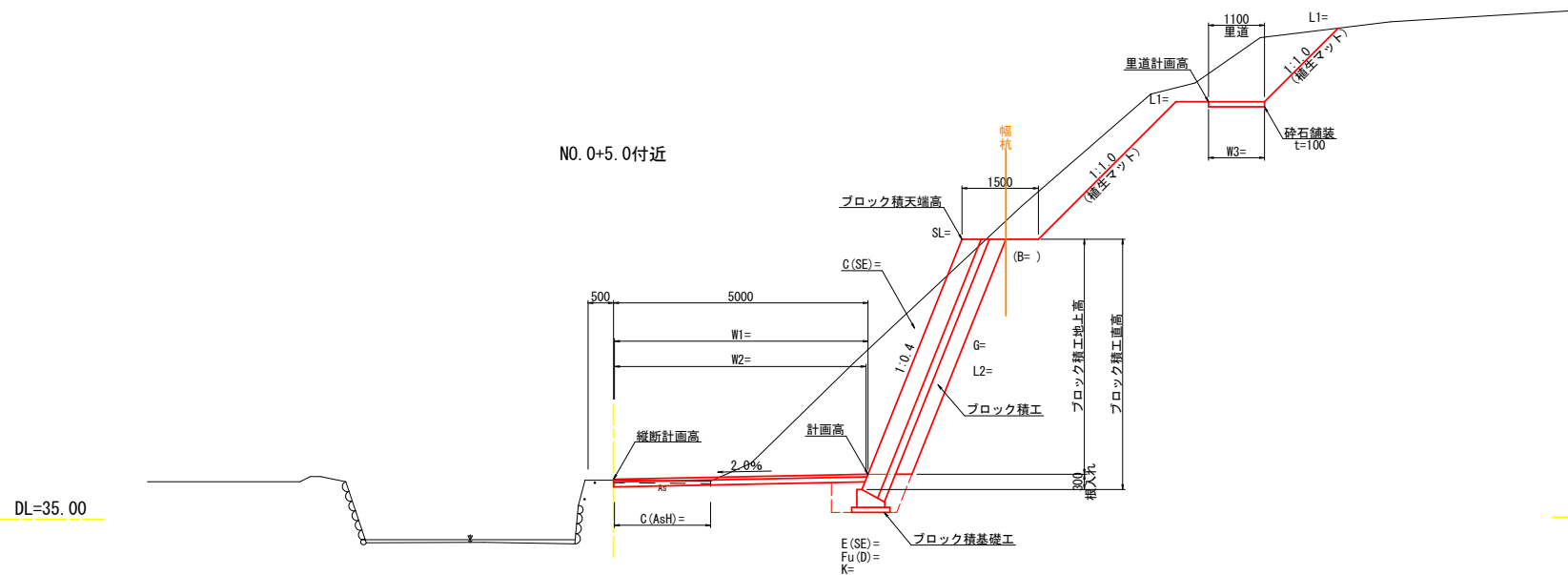
原図サイズ：A1  
設計年月：2025年（令和7年）4月



勾配					
盛土	0.010	0.016	0.007	0.014	0.010
切土			0.010		
計画高	35.880	35.786	35.727	35.630	35.474
地盤高	35.868	35.774	35.727	35.644	35.461
追加距離	0.000	5.000	7.800	12.500	20.000
区間距離	0.000	5.000	2.800	4.700	7.500
測点	00.0	00.0+5.0	00.0+7.8	00.0+12.5	00.1
					00.1+5.0

工事名	道路改良工事（百谷下加茂1号線・8-1）		
図面名	縦断面図		
工事場所	福山市加茂町地内		
縮尺	V=1:100 H=1:250	図面番号	3 / 6
会社名	株式会社 都市総合設計事務所		
事務所名	福山市		

# 標準横断面図 S=1:50

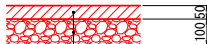


凡 例	
記 号	種 別
C (SE) =	掘削
B =	盛土 (W < 2.5m)
L1 =	法面整形 (切土部) 植生工 (植生マット)
L2 =	法面整形 (切土部)
E (SE) =	床掘 (砂質土)
Fu (D) =	埋戻 (砂質土)
K =	基面整正
SL =	ブロック積工 (斜長)
C (AsH) =	アスファルト舗装版取壊し幅
W1 =	アスファルト 表層工
W2 =	舗装 (車道) 路盤工
W3 =	舗装 (里道) 砕石舗装

# 舗装構成 S=1:10

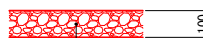
## 車道舗装

※今回施工対象外



W1 : 表層工 (密粒度再生アスコン)  
W2 : 路盤工 (再生粒調砕石 RM-30)

## 里道舗装

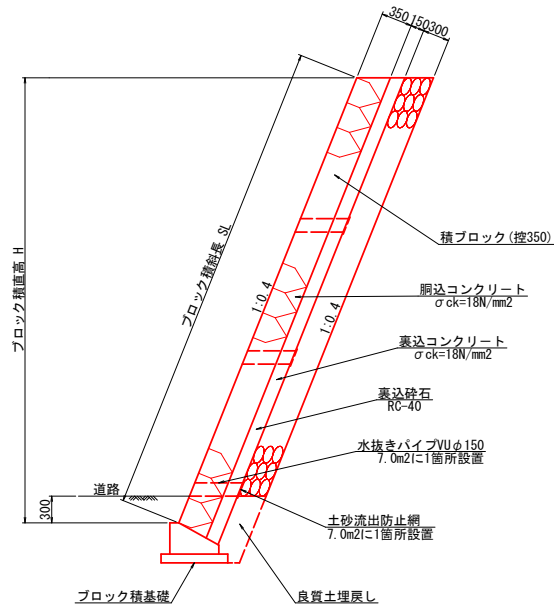


W3 : 砕石舗装 (切込砕石 RC-40)

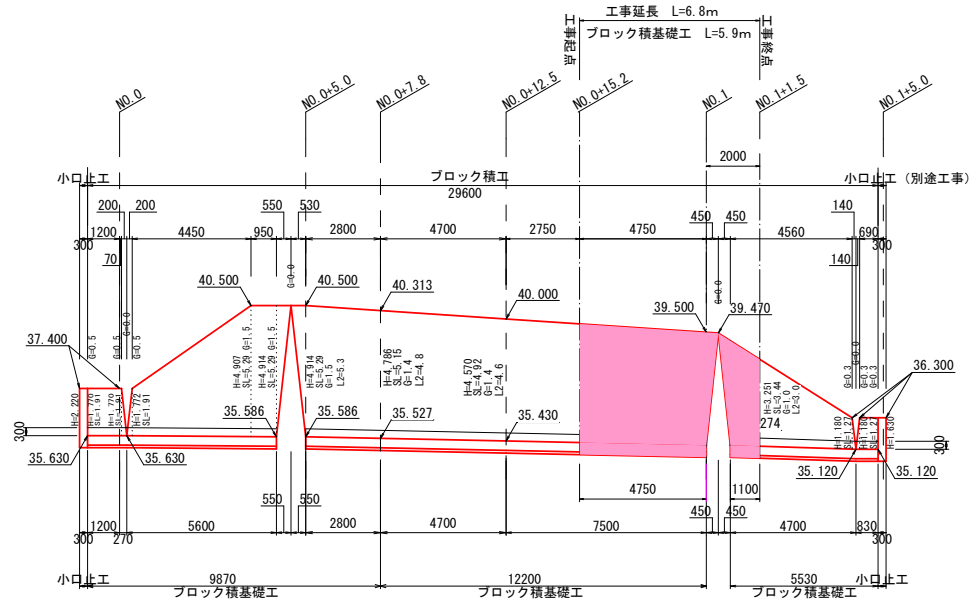
工 事 名	道路改良工事 (西谷下加茂1号線・8-1)		
図 面 名	標準横断面図		
工 事 場 所	福山市加茂町地内		
縮 尺	図示	図面番号	4 / 6
会 社 名	株式会社 都市総合設計事務所		
事 務 所 名	福 山 市		



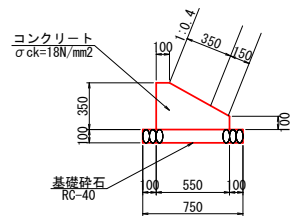
ブロック積工 S=1:30



ブロック積工展開図(背面図) S=1:100

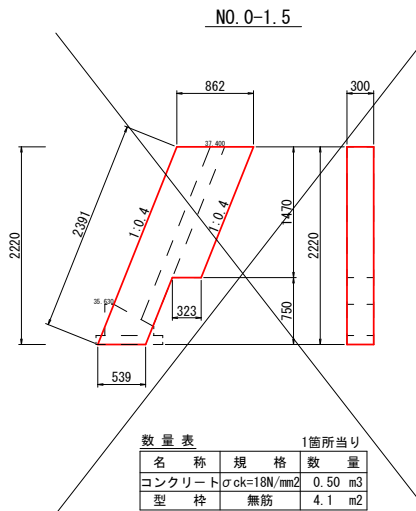


ブロック積基礎工 S=1:20

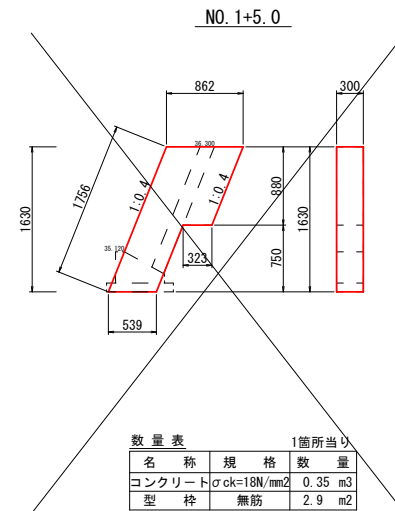


名称	規格	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	1.36 m <sup>3</sup>
型枠	小型	4.5 m <sup>2</sup>
基礎砕石	RC-40	7.5 m <sup>2</sup>

小口止工 S=1:30



名称	規格	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	0.50 m <sup>3</sup>
型枠	無筋	4.1 m <sup>2</sup>



名称	規格	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	0.35 m <sup>3</sup>
型枠	無筋	2.9 m <sup>2</sup>

工事名	道路改良工事(西谷下加茂1号線・8-1)		
図面名	構造図		
工事場所	福山市加茂町地内		
縮尺	図示	図面番号	6/6
会社名	株式会社 都市総合設計事務所		
事務所名	福山市		

以下，参考図書

# 施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

法面整形

SPK25040025

単第0 -0002 表

切土部 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.24% 労務構成比:

81.28% 材料構成比: 9.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

918.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	9.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90% 材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,097.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=28 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		



# 施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0005 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73%

労務構成比: 74.16%

材料構成比: 7.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,247.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

頁0 -0015

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0006 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		



# 施工単価表

頁0 -0017

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

単第0 -0007 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09%

労務構成比:

67.80%

材料構成比:

30.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

81,736.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	1.47%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	0.62%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.98%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	25.85%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)  
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0008 表

18-8-40BB

1

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工			B=1 -		
C=1 18-8-40BB			E=1 -		
F=1 18-8-40BB			H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
L=1 時間的制約なし					

# 施工単価表

洞込・裏込材(砕石)

SPK25040046

単第0 -0009 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.31% 労務構成比:

67.69%

材料構成比: 23.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	9.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	35.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.87%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		



# 施工単価表

大型土のう設置(再設置含む)  
設置作業半径\_6m以下

S1050055  
設置面高さ\_-3m≦H≦2m

単第0 -0010 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.130	人			
特殊作業員	0.130	人			
普通作業員	0.130	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.130	日			単第0-0011 表
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 設置作業半径_6m以下			B=1 設置面高さ_-3m≦H≦2m		







# 施工単価表

路床盛土  
 施工幅員2.5m未満  
 機械構成比: 0.76%

SPK25040005

単第0 -0014 表

1 m3 当り  
 標準単価: 6,824.80000

労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

積込(ルーズ)

SPK25040007

単第0 -0015 表

土砂

小規模(標準以外)

1

m3 当り

機械構成比: 20.13%

労務構成比:

71.97%

材料構成比:

7.90%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,827.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

# 施工単価表

伐木・伐竹(伐木除根)

SPK25040183

単第0 -0016 表

伐竹

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

168.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	57.19%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	29.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=5 伐竹			B=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

運搬(伐木除根)

SPK25040189

単第0 -0017 表

機械施工 除根作業有り DID区間有り

運搬距離24.5km以下(21.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 58.43% 労務構成比:

30.16%

材料構成比: 11.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,926.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	58.43%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00162T1 MTPT00162T1
運転手(一般)	30.16%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 除根作業有り D=55 運搬距離24.5km以下(21.0km超)		



計第 1 表

土 量 配 分 表

発 生 土

掘削工	片切掘削	C(SE)	砂質土	49.4
	計			49.4

作業土工	床掘り	E(SE)	砂質土	5.4
	計			5.4

流 用 土

盛土工	盛土	B	／ 0.9 =	
	必要盛土量合計		(締固め後)	

作業土工	埋戻し	Fu(D)	3.4 / 0.9 =	3.8
	必要埋戻量合計		(締固め後)	3.8

残土処理	砂質土		49.4
作業残土処理	砂質土		1.6
計	砂質土		51.0

盛土流用

残土 49.4

埋戻流用 3.8

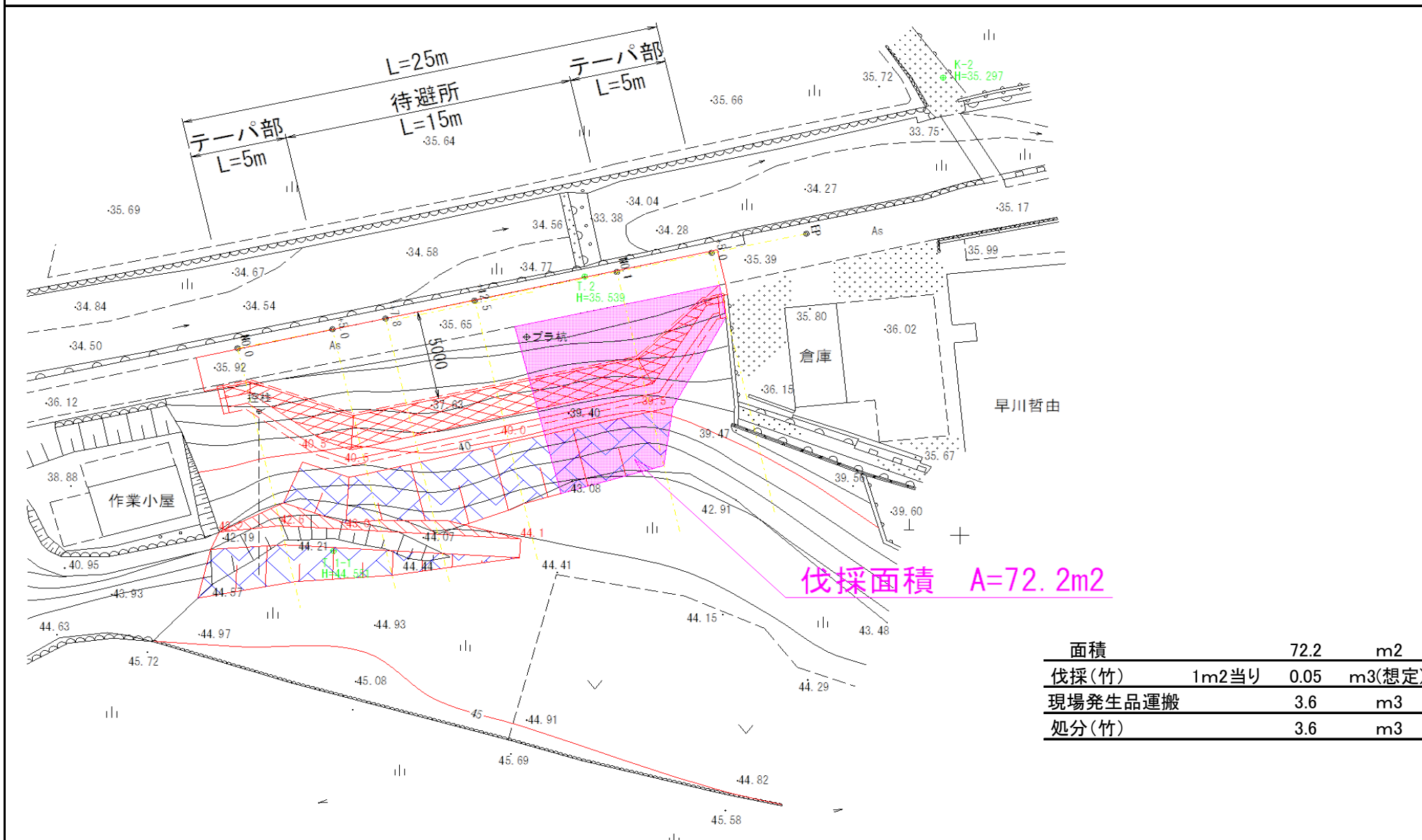
残土 1.6



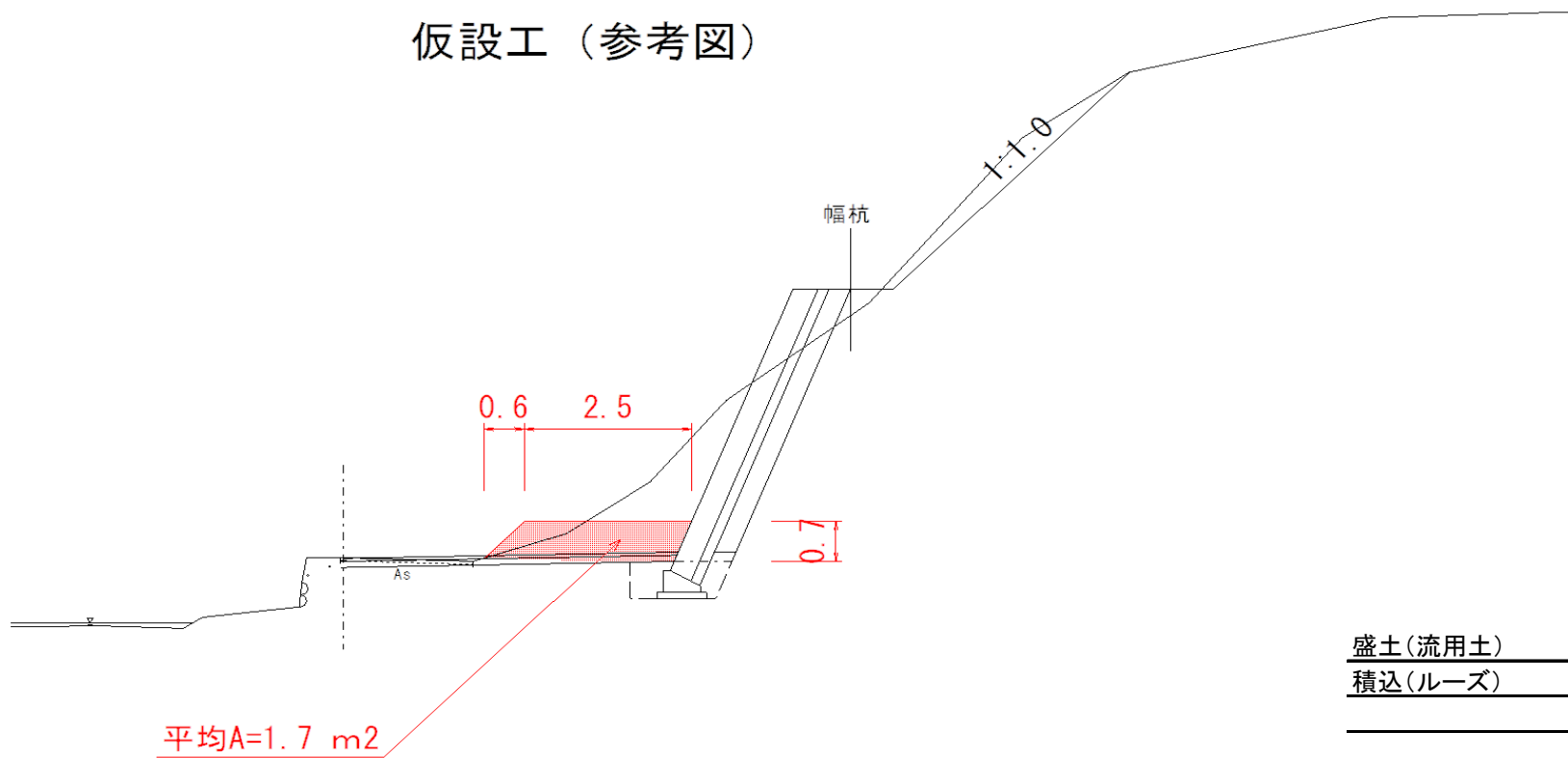








仮設工 (参考図)



盛土(流用土)	1.7*4.8	8.2	m <sup>3</sup>
積込(ルーズ)		8.2	m <sup>3</sup>